

2級FP技能士／AFP

試験対策

実技試験

ポイント 抜粋!!!

1週間 集中対策問題集!

2級FP技能士 個人資産相談業務

生保顧客資産相談業務・AFP試験対応

1級ファイナンシャルプランニング技能士

CFP認定者

星野直輝

F P試験 実技試験 選択試験別 出題傾向と対策

実技試験 合格を目指す皆様、こんにちは。この問題集では、F P試験の受験科目を金融・不動産・タックス・リスク管理・相続事業承継・社会保険・ライフプランの7つの項目にわけて、問題が掲載されています。実技試験については、どの実技試験を選択したのか？によって力を入れるべき点が異なりますから、以下の出題傾向と対策をよく読んでから、問題に取り掛かるようにしてくださいね。

● 2級F P技能士試験 個人資産相談業務 受験の方へ

個人資産相談業務では、通常、金融・不動産・タックス・相続事業承継・社会保険をメインとして、問題が構成されます。イレギュラーがないわけではありませんが、まず、これらの問題をしっかり解けるようになることが先決です。また、出題される問題数が15問と一見楽そうに見えるF P技能士試験ですが、問題数が少ない分、計算問題のような配点が高いと推測されるような問題を落とすと、致命傷となりかねません。先にお話した科目の問題のうち、計算問題や長文となっている問題には、特に力をいれて学習しておくようにしましょう。

● 2級F P技能士試験 生保顧客資産相談業務 受験の方へ

生保顧客資産相談業務では、通常、タックス・リスク管理・相続事業承継・社会保険をメインとして、問題が構成されます。個人資産相談業務よりも、絞りやすいようにも思いますが、その分、各問題のレベルは高めに設定されているようです。個人資産相談業務と同様、問題数が少ない分、計算問題のような配点が高いと推測されるような問題に力をいれておくようにしてください。また、この実技試験の主役であるリスク管理分野については、法人契約の経理処理について、それなりの実力をつけておくことが必須。経理処理に関する基礎知識をしっかりと理解しておかないと、太刀打ちできない可能性があることも覚悟しておいてください。

● 2級F P技能士試験 を受験される方 共通

お話した優先科目以外では、ライフプランの項目に掲載されている係数表についての問題をといておくとういことです。実技試験のみに絞ると頻繁に出題されるとまでは言えませんが、それほど学習に時間を要しない上に、使い方を覚えてしまえば、ほぼ得点できますから、プラスアルファとしてなら、お勧めの学習ポイントです。また、ここまでのお話は、あくまで、実技試験に絞った場合のお話です。学科試験まで、あわせて考えた場合は、掲載されている全問題に目を通した方がよいのは、いうまでもありません。時間が十分にあるのなら、先のお話にとらわれず、どんどん学習を進めていくようにしてくださいね。

● A F P試験 受験の方へ

A F P試験の場合は、全科目から問題が出題されますから、掲載されている問題すべてに目を通しておくようにしてください。F P技能士試験と比べると、問題数は40問と多くなっていますが、その分、ひっかけ問題や難問に分類されるような問題は少なく、原則的には、基本的な問題をたくさん解く試験だと考えればよいと思います。各問題の基本的な考え方を理解することを目標にして学習しておきましょう。また、試験本番では、時間的な余裕は無いはずですから、普段から問題を解く時間も意識して学習に取り組んでおいた方が無難です。本番の試験時間は90分ですから、この時間内に40問を正確に解答する練習をしておくようにしましょう。

目次

金融	1
不動産	12
タックスプランニング	24
リスク管理	36
相続・事業承継	44
社会保険	60
ライフプラン	70
解答・解説 目次	76
金融 解答・解説	77
不動産 解答・解説	91
タックスプランニング 解答・解説	105
リスク管理 解答・解説	116
相続・事業承継 解答・解説	125
社会保険 解答・解説	141
ライフプラン 解答・解説	149

1級ファイナンシャル・プランニング技能士
CFP®認定者

星野直輝

※ 著者の許可なく無断転載・第三者への再利用等を行うことを固く禁じます。

問題1

★ hoshino 流 実技試験対策 社会保険

老齢基礎年金に関する以下の記述について、空欄①～③に入る最も適切な語句を語群の中から選んでください。

老齢基礎年金を受け取るためには、原則として、受給資格期間が（ ① ）年以上あることが必要となる。受給資格期間とは、保険料納付期間だけのことをいうのではなく、保険料納付期間に、（ ② ）と合算対象期間を加えた期間のことをいう。保険料を滞納した期間については、保険料の免除を受けていた場合は、（ ③ ）年を限度に遡って納付することができる。なお、平成25年度の国民年金の保険料は、（ ④ ）、平成25年度（10月以降）の老齢基礎年金の満額の年金額は、（ ⑤ ）となっている。

＜語群＞

5	10	20	25	保険料未納期間	保険料免除期間	14980円	15
040円	79万2100円	78万8900円	778500円				

解答 ① ② ③ ④ ⑤

問題2

老齢基礎年金の繰上げ支給に関する以下の記述について正しいものには、○、誤っているものには、×を記入してください。

1. 繰上げ支給をおこなった場合は、支給を希望した年齢から65歳になるまでの月数に応じて、1ヶ月ごとに0.5%が減額される。

○	×
---	---

2. 繰上げ支給をおこなった場合でも、一定期間経過後は、取り消しをおこなうことができる。

○	×
---	---

3. 繰上げ支給をおこなった場合は、寡婦年金の受給権や障害基礎年金の受給権（第2号被保険者である場合を除く）を失う。

○	×
---	---